

言語文化学科		教授	安間 一雄	大学院の授業担当 有
<b>教育活動</b>				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	「英語科教科教育法Ⅱ・Ⅲ」	2013年4月～	学生による自主的課外活動「英語教職勉強会」を設立し顧問として指導・運営に当たった。	
2	「英語Ⅲ-Ⅳ(Writing)」	2011年11月～2013年10月	オンライン英作文添削サービスCriterionを試用ベースで授業に導入し、一定の教育上の成果を挙げると共に正式導入に至る手続きを行った。	
3	「英語Ⅲ-Ⅳ(Speaking)」	2011年7月～2013年10月	プレゼンテーションコンテストを企画・実行した(非常勤講師との共同作業)	
4	「言語学a/b」・「英語学a/b」	2010年4月～	マルチメディア素材を新たに教材の一部に組み込み、受講者の理解を助けた。	
5	「演習」	2010年4月～	外部有料コーパスサービスを利用して授業理解の促進と研究の進展を図った。	
6	「英語Ⅲ-Ⅳ(Writing)」	2010年3月～7月	学科英語科目のうちライティング授業におけるポートフォリオ指導に関する資料を整備した。	
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	「英語科教科教育法Ⅰ」	2010年9月～2012年10月	教科書引用文献の所蔵情報を整備し、そのリストを作成した。更に図書館不所蔵論文の収集を行った。	
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
1	上智大学英語教員研究会第182回例会、大学英語教育学会第7回関東支部大会	2013年5-6月	転部・転科試験・編入試験等小規模入学試験における受験者の絶対能力レベル記述を行うためのロジスティック回帰分析を用いた測定方法を開発・実践した	
2	『獨協大学情報科学研究』第28号、『情報学研究』第2号	2011年1月～2013年3月	TOEFL/TOEIC等大規模能力テストにおける定義済み集合の構成項目を正誤データを基に主成分分析および多重回帰分析(ステップワイズ法)を用いて特定する方法を開発し、さらに実際のテストに対して適用した。	
3	大学英語教育学会第49回全国大会	2010年9月8日	並べ替え問題の部分採点法に関する研究発表を行った。	
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1	学科英語科目コーディネーター	2007年4月～2013年10月	学科英語科目コーディネーターとして教員の業務調整を行った。	
<b>学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)</b>				
年月日		活動内容		
2013年5月～2014年3月		外部検定試験を活用した英語によるコミュニケーション能力・論理的思考力の検証に関する調査の分析・活用に関する検討委員会委員(文部科学省)		

言語文化学科	教授	安間 一雄	大学院の授業担当 有
2012年11月～2013年3月	外部検定試験を活用した生徒の英語力調査の分析・活用に関する検討委員会委員(文部科学省)		
2012年9月～現在	英語コーパス学会		
2011年10月～2013年9月	日英・英語教育学会副会長		
2010年4月～2013年3月	大学英語教育学会全国大会運営委員会副委員長		
2009年4月～2010年3月	大学評価委員会外国語学系第1専門評価分科会委員(大学基準協会)		
2008年9月～現在	航空英語能力証明審査会委員(国土交通省)委員長代理		
2007年10月～2011年9月	日英・英語教育学会運営委員長		
1997年3月～現在	日本語テスト学会		
1997年3月～2008年3月	The Psychometric Society		
1980年4月～現在	Association of Sophian Teachers of English		
<b>その他</b>			